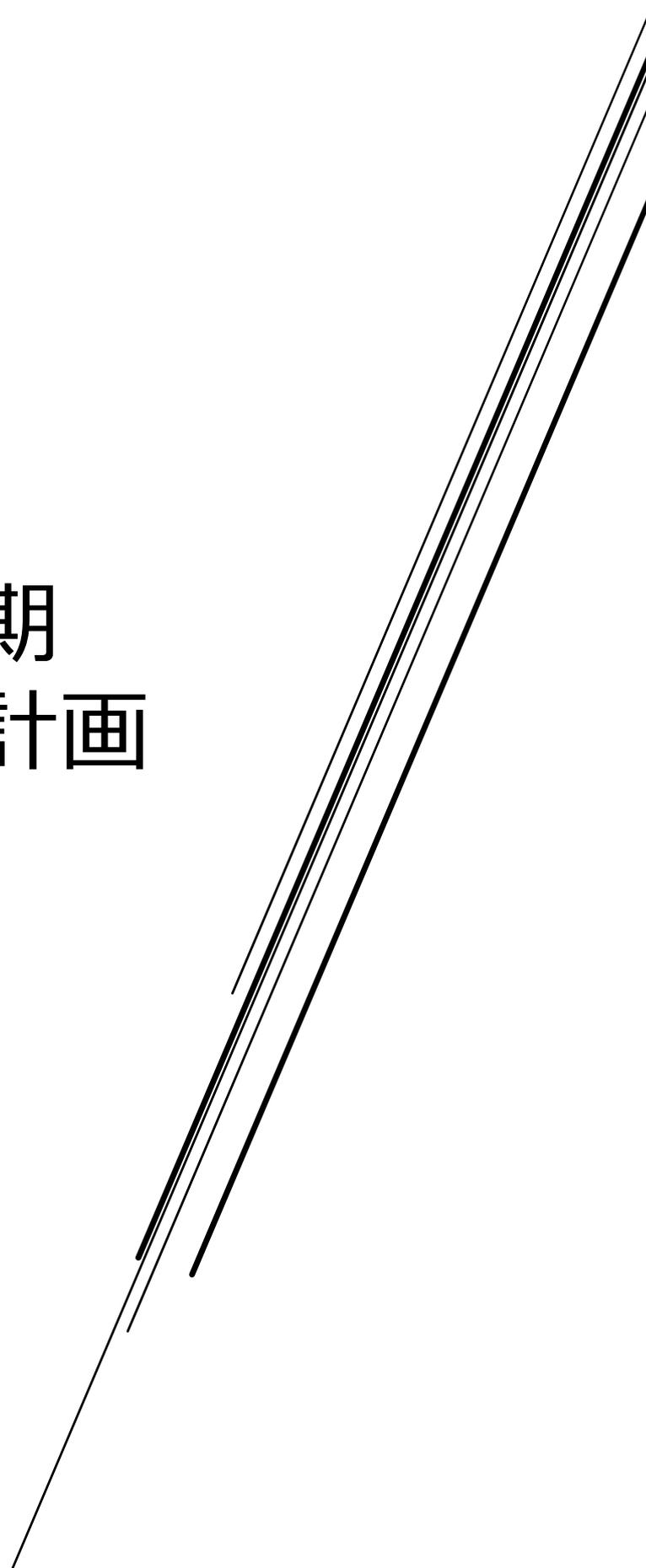


# 吹田市第4期 情報化推進計画

関連資料 見直しの概要



# 1 情報化推進計画の目的・経緯

## 吹田市情報化推進計画の目的

吹田市情報化推進計画は、本市総合計画を実現するための情報化に関する計画です。

市民の利便性向上・行政運営の効率化に重点を置き、行政運営をデジタル前提で見直すデジタル・ガバメントの実現や官民データの利活用について、明確かつ具体的な計画を策定しました。

本計画の目的は、「基本理念」及び「基本方針」に則った「アクションプラン」を個別に策定することで、より詳細な達成目標や評価指標を定め、適正なPDCAサイクルによって確実な目標の達成を行うことです。

## 吹田市情報化推進計画の経緯

### 【経緯】

吹田市第1期情報化推進計画 平成10年度（1998年度）～

吹田市第2期情報化推進計画 平成21年度（2009年度）～

吹田市第3期情報化推進計画 平成26年度（2014年度）～

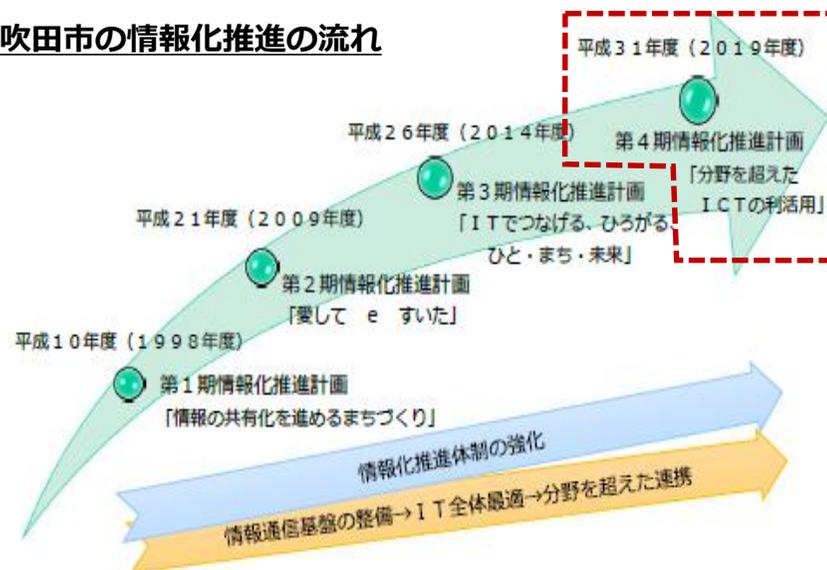
### 【現在】

吹田市第4期情報化推進計画

令和元年度（2019年度）～令和5年度（2023年度）

中間年にあたる本年度において中間見直しを行う。

### 吹田市の情報化推進の流れ



## 2 中間見直し対象のアクションプラン一覧

取組	アクションプラン	中間見直し
手続	①手続の電子化	○
	②コンビニエンスストア等での証明交付の拡充	○
	③納税者の利便性向上 →国が整備するシステムを利用する施策で、吹田市 独自でアクションを行う施策でないため削除する。	削除
	④Web施設予約システムの導入	○
	④キャッシュレス決済の導入拡充	追加
情報発信	⑤ホームページ等における情報発信の充実	○
	⑥オープンデータの推進と地図情報の活用	○
福祉・健康	⑦介護保険事務の総合的な見直しとシステムの再構築 →介護保険事務は、情報システムの標準化・共通化の対象事務のため、管理を②に移行する。※	②に移行
	⑧健康増進支援のためのシステム導入	
	⑨情報共有できるシステム導入	

取組	アクションプラン	中間見直し
子育て・学び	⑩図書館資料の電子化	○
	⑪入園事務支援のためのシステム再構築	
	⑫小中学校のICT環境の充実	○
防災・防犯	⑬施設のICT環境の充実	○
	⑭災害時の情報収集の強化	
	⑮街頭防犯カメラのネットワーク対応の推進	○
内部事務最適化	⑯働き方改革の推進	○
	⑰文書管理事務等の電子化と効率化	○
	⑱庁内ネットワークの無線化 →前倒しにて整備完了したため、アクションプランを削除する。	削除
	⑲最新技術の活用と調査研究	○
	⑳情報セキュリティの強化	○
	㉑情報システムの標準化・共通化	追加

※当初予定した総合的な見直しとシステム再構築は完了しており、職員業務時間削減目標14,000時間に対して、令和3年12月時点で約20,000時間の削減を実現している。

# 3 第4期情報化推進計画の全体像の見直し素案 1 / 2

## 1. 基本理念

### 分野を超えたICTの利活用

少子高齢化に伴う税収入の減少、公共施設の老朽化等の行政資源の枯渇や、**地域課題の複雑化に加え、災害や感染症の拡大に対し**、効果的で効率的な行政運営を進め、多様化する市民ニーズに応えていくことが望まれています。

**デジタルトランスフォーメーションを強力に推進し、分野をこえて庁内一体となり、あらゆる業務と組織に改革を起こし、なお一層の行政資源の効果的活用を進め、誰一人取り残さない安心・安全かつ便利なICTの利活用を、市民と共に進めていきます。**

【平成31年度策定時】

少子高齢化に伴う税収入の減少、社会保障関係経費の増加、公共施設の老朽化が見込まれる等の行政資源に限りがある中で、効果的で効率的な行政運営を進め、多様化する市民ニーズに応えていくことが望まれています。

分野を超えたICTの利活用を行うことで、庁内一体となったあらゆる業務改革を起こし、なお一層の行政資源の効果的活用が進められる行政運営を行います。また、進化するICTを使いこなし、分野にとられず市民にとって安心・便利なICTの利活用を進めていきます。

## 2. 基本方針

市民のための  
サービス  
デザイン※

### 市民視点の行政サービスの取組

市民視点で検討し、利用者のニーズの多様化に対応し、一連のサービス全体が、「すぐ使える」、「簡単」、「便利」なデジタル行政サービスの実現を目指します。

市民を守る  
ICT

### 市民の安心・安全を提供する取組

ICTの側面からも防災・防犯対策を実施し、「災害に強く安心して暮らせるまちづくり」、「犯罪を許さないまちづくり」を目指します。

業務改善を  
支えるICT

### 行政事務を効率化する取組

ICTを利活用して行政の各種運用の効率化を行うことで、より付加価値の高い新たなサービスの提供を計画的かつ効率的に行うことを目指します。

### <基本理念に追加したキーワード>

- ① 災害、感染症への対応
- ② 地域課題の複雑化
- ③ DXの推進
- ④ 組織を変えていく
- ⑤ 市民と共に進めていく
- ⑥ 誰一人取り残さない
- ⑦ 安全と安心（安全<安心）

基本方針は見直しを行っていません。

※サービス提供者と顧客の間の相互関係の改善を目的として、サービス等を構成する内容を計画・調整して作り上げること。

# 3 第4期情報化推進計画の全体像の見直し素案 2 / 2

アクションプランについて見直し素案の作成を行い、新規追加のアクションプランが2件、削除・移行のアクションプランが3件となったことから、第4期情報化推進計画の全体イメージについても修正を行っています。

## 3.全体イメージ

基本方針	取組	アクションプラン
市民のためのサービスデザイン	手続	手続の電子化 コンビニエンスストア等での証明 <b>交付</b> の拡充 Web施設予約システムの導入 <b>キャッシュレス決済の導入拡充</b>
	情報発信	ホームページ等における情報発信の充実 オープンデータの推進と地図情報の活用
	福祉・健康	健康増進支援のためのシステム導入 情報共有できるシステム導入
	子育て・学び	図書館資料の電子化 入園事務支援のためのシステム再構築 小中学校のICT環境の充実
市民を守るICT	防災・防犯	施設のICT環境の充実 災害時の情報収集の強化 街頭防犯カメラの <b>ネットワーク対応</b> の推進
業務改善を支えるICT	内部事務最適化	<b>働き方改革の推進</b> 文書管理事務等の電子化と効率化 最新技術の活用と調査研究 情報セキュリティの強化 <b>情報システムの標準化・共通化</b>



【平成31年度策定時】

市民のためのサービスデザイン	手続	手続の電子化 コンビニエンスストア等での証明 <b>発行</b> の拡充 <b>納税者の利便性向上</b> Web施設予約システムの導入
	情報発信	ホームページ等における情報発信の充実 オープンデータの推進と地図情報の活用
	福祉・健康	<b>介護保険事務の総合的な見直しシステム</b> <b>の再構築</b> 健康増進支援のためのシステム導入 情報共有できるシステム導入
	子育て・学び	図書館資料の電子化 入園事務支援のためのシステム再構築 小中学校のICT環境の充実
市民を守るICT	防災・防犯	施設のICT環境の充実 災害時の情報収集の強化 街頭防犯カメラの <b>多目的利用</b> の推進
業務改善を支えるICT	内部事務最適化	<b>会議の効率化</b> 文書管理事務等の電子化と効率化 <b>市内ネットワークの無線化</b> 最新技術の活用と調査研究 情報セキュリティの強化